

地方CR活動

大阪府協会

福祉関連施設等への支援

特定非営利活動法人「日本ホスピタル・クラウン協会」に寄付をしました

大阪府協会（会長：福田栄司 日本生命御堂筋南支社長）は、特定非営利活動法人「日本ホスピタル・クラウン協会」に寄付金 15 万円を寄付しました。

寄贈式では、片山和弘副会長（第一生命執行役員大阪北支社長）から日本ホスピタル・クラウン協会 大棟耕介理事長に目録が手渡されました。

ホスピタル・クラウン協会の活動は、小児病棟を定期的にクラウン（道化師）が訪問し、バルーンアートやジャグリング、マジックなどのパフォーマンスにより療養中の子どもの心を笑いで癒すことを目的に行っています。またこの活動は、子ども達の周囲を取り巻く家族や病院スタッフにも大きな影響を与え、病棟の雰囲気明るくし、全体の関係性を円滑にする効果ももたらしています。

大棟理事長は「ご支援・ご協力を頂けてこそその活動であることに感謝し、全力で病院に笑いを届けたいと思っております。」と感謝の言葉を述べられました。

大阪府協会では、引き続き、子ども達へサポートしているボランティア団体などへの寄付活動に取り組んでいきます。

